

見舞金を最高120万円に増額!

昭和56年度

交通災害共済 受付中

▼交通災害共済加入手続き受付日程表

日 時	午前9時30分 ～11時30分	午後1時30分 ～4時
3月2日(月)	向日事務所	森本事務所
3日(火)	上植野仮事務所	
4日(水)	寺戸公民館	
5日(木)	西向日事務所	鶏冠井仮事務所
6日(金)	向日台団地集会所	物集女公民館
7日(土)	寺戸公民館	

思いがけない交通災害に備えて「交通災害共済」に加入しましょう。
この制度は、交通事故による死亡、傷害に見舞金を支払うものです。
共済期間は一年間で、災害の程度により、最高百二十万円までの見舞金が支払われます。
また、左表のとおり、出張受付けをしますので、みなさんのお近くの所で早目に

▲国民健康保険証更新手続き受付日程表

国民健康保険の保険証が 変わります
4月1日から国民健康保険証が変わります。現在ご使用の水色の保険証は三月末で期限が切れます。
新しい保険証は、三月一日から三十一日の間に、保険年金課で旧保険証と交換します。旧保険証と印鑑をもってお越しください。
また、更新手続きの出張受付を、上表の交通災害共済の出張受付と同じ日時・場所で行います。最寄りの場所をご利用ください。
（お問い合わせ）
保険年金課 内線 2228

ず
す
む
up



タケノコさんも、出てくる前に、お化粧がいのかな? おいしいタケノコになるように「土いれ」作業。

参加しませんか

中小企業者のための経営講座

この講座は、企業経営のさまざまな問題を掘り起こし、80年代を生き抜くための経営者のあり方に焦点をあて、これからの経営指針の一つに役立てばと、開講するものです。
▼とき 2月25日(水)・3月5日(木)・12日(木)
午後7時から
▼ところ 市民会館第2会議室(25日は第1会議室)
講師とテーマ
◆2月25日 藤田邦昭氏(都市問題経営研究所長)
「80年代における経営者と街づくり」

◆3月5日 山岡長一郎氏(経営コンサルタント)
「80年代における経営者の心得」
◆12日 田端要氏(京都学園大助教授)「80年代における大都市近郊商工業」

レポート 自転車 4

遅くなったとき、預り所は不便?



今回は、国鉄向日町駅前、こちに散らばっている特徴をレポートしてみました。
現在、駅前には民間の預り所が四か所もあるにもかかわらず、百合近くの放置自転車車が毎日のように見られます。
これは、市内三駅の中で、最も少ない数ですが、放置されている場所が「民間の預り所は、時間制限があり、遅くなった場合、乗って帰ることができないから……」
しかし、時間制限をしない預り所もあるようですので、一度たずねられてはどうでしょう。
市内各駅前に設置されている理由は、いろいろあるようですが、みんさんもご存知のとおり、自転車利用者の増加にともない、置場を簡単に増やすことはできません。
自転車ご利用のみならず置場は限られたものです。もう一度、自転車社会のあり方を考えてみてください。昔は、一キロ、二キロくらいなら、自分の足で歩いたではありませんか。もちろん、今も多くの人が、歩いていきます。
あなた一人、あなた一台の自転車が迷惑をかけています。放置自転車追放は、まずあなたから、あなたの家庭から追放しましょう。

固定資産課税 台帳の縦覧
昭和五十六年度分の固定資産課税台帳の縦覧を、三月二日から二十日までの間(日曜・祝日は除く)に、税務課固定資産課税係で行います。
固定資産課税制度は、市

向日市社会福祉大会
の宿命と今後」
▼費用 無料
▼お問い合わせ 商工課 内線 2253
▼とき 2月22日(日) 午後1時30分～午後4時30分
▼ところ 市民会館ホール
▼入場料 無料
▼内容 第一部 表彰式典 第二部 パネルディスカッション「向日市の福祉を考える」 嶋田啓一郎 同志社大学名誉教授・山本徳治京都府社協常務理事・民秋徳夫向日市長 第三部 アトラクション コーラス(くれたけ会) 民話(くれたけ会)

税である固定資産税を納税する人のために、固定資産の状況などを登録した固定資産課税台帳を閲覧いただき、評価額や所有者の住所氏名などの登録事項に誤りがないかどうかを確かめていただき、正しい税額を確定させようとする制度です。縦覧ご希望の方はお気軽にお越しください。
▼お問い合わせ 税務課固定資産課税係 内線 2225

確定申告の無料相談

《税理士が相談に応じます》

◎とき：2月18日(水)～26日(木)
3月3日(火)～11日(水)
午前9時30分～午後4時
◎ところ：商工会館
☎921-2732



国際障害者年 乙訓のつどい

今年は、国連が提唱した「国際障害者年」です。障害者問題への理解をひろめ、すべての人が住みよい地域となるよう、「国際障害者年、乙訓のつどい」を開催します。
▷とき 3月1日(日) 午前10時～午後4時30分
▷ところ 市民会館 ▷入場料 無料
【第1部】分科会 (1)基礎講座(中学・高校生のために) (2)労働・生活問題 (3)保育・教育問題 (4)医療まちづくり問題
【第2部】講演「障害者問題をみんなのものに」辰己保英氏・映画「母さんはうたうよ」・手話劇など
■主催国際障害者-乙訓のつどい実行委員会■

昭和56年度消費生活モニター募集

市民安全課では、昭和56年度の消費生活モニターを募集しています。
「合成洗剤について学習してみたい」とか「食品問題について話し合ってみたい」「工場見学に行ってみたい」と思っておられるみなさん、私たちのまわりに起こるいろいろな消費者問題について一緒に考えたり、学習してみたいませんか。
▷資格 市内在住の20歳から60歳までの女性で、消費者問題に関心のある方
▷申込み方法 電話に限ります ▷募集人員 8名
▷任期 2年間 ▷受付期間 2月28日まで
〔申込み・お問い合わせ〕市民安全課 内線 235